

令和5年度 第4回協働のまちづくり推進委員会 会議録

日 時	令和6年1月19日（金）13:30～16:00
場 所	富里市役所 本庁舎3階第3会議室
出席委員	清水会長、小川副会長、新委員、岡野委員、秋葉委員、荒居委員、石井委員、宇井委員、武重委員、中野委員、牧野委員、朝倉委員
欠席委員	なし
事務局	市民活動推進課 細野課長、佐藤主幹、日谷副主幹、吉田主査、森久保 まちづくりコーディネーター 伊橋
傍聴者	あり

[会議次第]

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 題

- (1) 市民活動感謝状受賞候補者選定審査会
- (2) 答申
- (3) 富里市多文化共生推進プラン（素案）について
- (4) その他

4 その他

- (1) 実施事業について
- (2) とみさと市民活動サポートセンターについて
- (3) その他

5 閉 会

[会議概要]

事務局	<p>次第3 議題</p> <p>－「協働のまちづくり推進委員会の運営に関する要綱」第3条第1項により、会長が議事の進行を務める－</p> <p>議題(1) 市民活動感謝状受賞候補者選定審査会</p> <p>－事務局より選定審査会前の確認事項や概要、審査方法の説明－</p> <p><今年度受賞候補者> 団体2件、個人4件、事業者7件</p>
事務局	<p>－司会進行については事務局が担当－</p> <p>受賞候補者を順に一括説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より推薦内容などについて説明。 ・質疑応答 ・選定審査 <p>－休憩－</p>
会長	<p>議題(2) 答申</p> <p>審査結果がまとまりましたので、議題(2) 答申について事務局より説明をお願いします。</p> <p>－選定審査結果発表－</p>
事務局	<p>選定要領第4の規定により、選定審査結果を市長へ答申してよろしいでしょうか。</p> <p>－委員了承－</p>
会長	<p>これで、市民活動感謝状受賞候補者選定審査会を終了とし、引き続き、議題に入ります。</p>
会長	<p>(3) 富里市多文化共生推進プラン（素案）について</p> <p>引き続き議題に入ります。(3) 富里市多文化共生推進プラン素案について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－事務局により、説明－</p>

会長	<p>ここまでのところ基本方針と、前段に全体に関わるところがございます。ここまでの説明について皆様から御質問、御意見等ありましたら出していただけたらと思います。</p> <p>A 委員をお願いします。</p>
A 委員	<p>多言語の翻訳機というのは支援窓口から全部引き出せるような形になっているのでしょうか。</p> <p>外国人支援窓口には30か国語対応の機器があるが、各課での対応の際に、その都度、外国人支援窓口から係員を呼び出すようになっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在の対応は、各棟に配置している音声のタブレットを使う場合もございますし、スマートフォン、ポケトークなども活用しているところがございます。</p>
B 委員	<p>施策の方向3の生活オリエンテーションの実施など外国人市民に有益な情報がありますが、外国から来た方が、どのようにこういった情報を知ると考えていますか。</p> <p>最初の窓口については、皆さんが分かるようにすることが重要と考えますが、どのような仕組みをお考えでしょうか。</p>
会長	<p>関連する質問はありますか。</p> <p>では、どのような周知をされるか、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>現在、市民課の隣に外国人支援窓口を設置しており、他市町村等から転入してきた外国人の方に外国人支援窓口の御案内チラシを配付しているところです。窓口にて知りたい情報をお問い合わせいただくという形になっております。</p> <p>まず、転入して来られるタイミングが重要であり、これから生活をしていく上でのさまざまな情報を、いかに提供していけるかと考えております。</p> <p>引き続き市民課と連携を図りながら情報の提供を行っていきたいと考えています。</p>
会長	<p>関連する質問等ありますか。</p>
C 委員	<p>ホームページに、その内容は掲載されていますか。</p>

会長	事務局お願いします。
事務局	市公式ホームページにて、外国人支援窓口の御案内を掲載しております。
C委員	多言語というのは、何か国語の対応なのでしょうか
事務局	市公式ホームページは10か国で対応しています。
会長	D委員、お願いいたします。
D委員	19ページの相談窓口の充実の中のウェルカムデスク機能を有する外国人支援窓口の充実と記載されていますが、本庁舎の一階の市民課の隣に外国語を話せる方を配置した窓口と理解しています。それは非常にいいことだと思いますが、平日は外国人市民も働いていますので、休日こそ相談窓口のニーズがあると考えています。併せて、北部コミュニティセンターや、中部ふれあいセンターにも開設されるとより効果的と考えます。日曜祝日にも相談できるということを、何らかの形で書き込んでもらえるといいかと考えています。
会長	委員の皆様から何か御意見ございますか。 E委員、お願いいたします
E委員	私から二点ありまして、今の話と関わってくると思いますが、外国人支援窓口がこの取組主体に掲載されていないというのがちょっと疑問をもってました。今の話では、市民活動推進課になるのかと理解しました。 この支援窓口ですが、私も土曜、日曜の対応ができるような方法があればいいと思います。外国人が初めて日本に来て手助けになる場所になるのかと思います。 もう一点は19ページの一番下、日本語の習得支援の取組主体に市民活動団体という記載がありまして「みんなの日本語」は存じているのですが、他にこういった団体があるのか、また、学校でもやっているのでないかと思っております。
会長	事務局からお願いします。
事務局	休日対応の御意見でございますが、現在もメール及びオンラインで外国人支援窓口相談として、相談対応を行っております。また、現在も出張相談の日程を設定して行っております。今後、休日対応といったとこ

	<p>ろも、検討して参りたいと思っています。</p> <p>また、ウェルカムデスク機能の部分も取組主体として外国人支援窓口を入れた方がよろしいのではとの御意見がございましたが、外国人支援窓口の所掌は、市民活動推進課でございますので、課名を記入させていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>この外国人支援窓口の充実について、例えば時間の延長とか、数の増大っていうあたりを盛り込めるのか、あるいは盛り込むとすると、ここではなくて具体的な計画の中で盛り込んでいくということになるのか、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>支援窓口の充実につきましては、様々な方法があるかと思えます。土曜日、日曜日の開設、延長も一つととらえておりますが、人件費等経費の絡むところでございます。財政状況もありまして違った方向で考えていきたいと考えます。</p> <p>この計画につきましては三カ年の計画になりますので、引き続き検討させていただきますが、支援窓口を来年度から土日も開設するというような状況にはございません。</p>
<p>会長</p>	<p>引き続き御検討いただければと思います。</p> <p>もう一点、20ページの一番上段に記載されている、市民活動団体が実施する日本語教室の支援は、現在活動されている団体への支援の充実ということと、加えてこのような団体の新規立ち上げもここに含まれているのかどうかということかと思えます。</p> <p>委員の皆様から御意見等ございますか。</p>
<p>D委員</p>	<p>20ページの二つ目に、民間事業者と連携という言葉が記載されていますが、市内に日本語を指導する民間事業者があるのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>民間事業者の有無についての御質問でございますが、市内に日本語を指導する民間事業者はございます。また、実習生の受入れを行っている研修施設等でも日本語の指導は行われております。こちらも民間事業者でございます。</p>
<p>会長</p>	<p>よろしいでしょうか。他に御意見等ございますか。</p> <p>B委員、お願いします。</p>
<p>B委員</p>	<p>18ページのところの30言語対応可能な多言語音声翻訳機器の配置についてですが、これは、学校も含まれるのでしょうか。現在、市内の</p>

事務局	<p>学校にたくさんの国籍の方がいて、先生たちの対応も翻訳機が無く大変苦慮されていると伺っております。</p> <p>学校への配置予定について伺います。</p> <p>基本方針2の教育の機会で、その点について触れております。また、この多言語音声翻訳機器につきましては現在、市役所で使用をしているものです。</p>
会長	<p>F委員、お願いします。</p>
F委員	<p>20ページの中ほど、日本語や日本文化が分からない外国人児童・生徒・保護者を対象に、スムーズに学校生活に馴染めるよう初期指導教室の設置を検討という項目がありますが、具体的にどのような施策でしょうか。</p>
会長	<p>事務局お願いします。</p>
事務局	<p>初期指導教室の設置につきまして、日本語及び日本の学校の生活に早く慣れるための指導が必要な児童等に対して、教室を設置し、定期的に通いながら、学校生活に必要な基本的な習慣や日本語の指導、また教科学習の導入などを行う教室のことを初期指導教室といい、この教室の設置のことを指します。これにつきましては学校教育課が所掌し検討していくとしています。手法につきましてもこれから制度設計がされていくものと考えております。</p>
F委員	<p>私は今、日本語指導のボランティア団体を行っており、十年ぐらい各学校に伺っています。各学校にそういった機関を設置していただけるのか。できれば一箇所に場所を決めてもらいたいと考えています。</p> <p>富里に来たお子さんは三ヶ月程度の期間、日本のことを知ることや、特に学校ですと、特に平仮名などの文字関係、学習につながることを集中的にできればいいと思っています。</p> <p>もっと市が動いてもらえないと、そういうお子さんばかり増えてしまい、学校の学習にも影響が出ているのではないかと思う。</p> <p>具体的に、なるべく早急にまとめていただきたいとも考えています。</p> <p>また、日本語教師の資格も必要という国の体制にもなってきていますので、有資格者の養成についてもしっかりやっていただきたい。</p>
会長	<p>ぜひ御検討いただけたらと思います。</p> <p>A委員お願いします。</p>

A 委員	<p>幼稚園に通っている日本語の習得が必要な子どもたちは、プレスクールで教えると小学校に上がる時に日本語が話せるようになって入学できる。</p> <p>やはり学年や年齢によって教え方が違います。幼稚園の時に日本語を覚えて、その体験を通して、どんどん日本語を覚えてくれるような体系を作ると、学校の先生は非常に教えやすいだろうと考えます。</p> <p>いろいろなやり方があるとは思いますが、文部科学省がいうには特別な日本語教育っていうのは、280時間はどこで勉強してもいいとのこととして、学校が変わってもいいと。富里小学校に通う子が、七栄小学校に行って日本語を教わるというのも自由だが、そういうことが果たしてできるかということ。</p> <p>それからもう一つはただ今お話があった、何ヶ月か集まって集中的に学習しようというものがあるかと考えます。</p> <p>指導の現場では、やはり教員の数とそれにかかるお金の話になろうかと思えます。人口推計では2030年に富里の人口は3千人位減ると出ていて、今の人口を維持するためには、他から入ってこなければ、経済活動は成り立たないことになる。市長も日本語教育に力を入れると言っているが、県の考えもあり、県で予算をくれなければできない。</p> <p>実際ボランティアだけでは回りません。しかも外国人の子どもに教えるスキルを持っている教員は富里にはいません。</p> <p>地域の経済格差があり、成田市は色々な先生がいて、教員が足りなければ自分たちで雇っている。市単独だと困難であれば、広域のグループで実施するといったことも検討できるのではないかと思います。</p>
会長	<p>この基本方針の2の教育関係のところでもまた関わってくるかと考えます。</p> <p>あと、多文化共生プランからは離れますが、広域での取組みということすごく重要な御指摘だというように思いました。</p> <p>また、先ほど幼稚園という話が出て、確かに統計資料を見ると、富里市の場合の外国人の方の特徴として、永住者、定住者ということで、御家族を作られていくということに比重があるのが一つかと思えます。子どもの頃からの教育について、どこか、子育て支援とか、あるいは教育とかというところに盛り込んでいけたらいいかと思います。御検討いただけたらと思います。</p> <p>G 委員お願いいたします。</p>
G 委員	<p>私自身が今回初めてウェルカムデスク機能という用語を知ったのですが、このような用語について前段で入れていただく、もしくは資料編や</p>

	用語解説の中でこういったものが入っているのかを伺いたい。
事務局	<p>用語の解説につきましては、巻末に掲載する予定としております。</p> <p>またウェルカムデスク機能につきましては、富里市で暮らしていくうえで必要な情報を、例えばごみの出し方をはじめ、公共施設の利用の仕方なども御対応するというような形となっています。</p>
会長	<p>一見して分からない言葉がいくつかありますので、ぜひ用語解説を作っていたらと思います。基本方針の2や3に関わる意見も出ていますので、先に進めさせていただきたいと思います。</p> <p>引き続きまして基本方針の2とそれに関連する取組についての事務局から御説明をお願いいたします。</p>
事務局	—事務局より説明—
会長	<p>基本方針2では、施策の方向が示されたところですが、これまでいただいた御意見も含まれてるかと思えます。</p> <p>基本方針2に関連するところで委員の皆様から、御意見がありましたらお願いいたします。</p>
H 委員	<p>21ページの外国人市民にかかる基本方針ですがこの中で、教育という言葉を入れていただくと分かりやすいと思っております。</p> <p>実は22ページにはかなり、具体的に政策の方向が記載されていますが、この21ページには教育という言葉があまり見受けられなかったので、出しておいた方がいいと考えます。</p>
会長	<p>教育に関することが、分かるような書き方が盛り込めればお願いしたいと思えます。他にいかがでしょうか。</p> <p>施策の方向2の、働きやすい労働環境づくりで、取組主体として、商工観光課が並んでいます、I委員から何か御意見ありますか。</p>
I 委員	<p>現在富里市に来られている外国人の方々は、商工に限らず、農家の方の人手不足もあり、関連機関を通して富里で働いている外国人の方が最近特に多いと感じています。</p> <p>富里で働いている外国人の方向けに仕事面や生活面等でサポートできるような機会があれば対応したいと思っております。</p> <p>私も感じますが、富里で働いている外国人の方は多いのですが、なかなか接点がある方、ない方いろいろいらっします。</p> <p>元々住んでる我々と、新しく来られた方々とが、同じ富里で働いてい</p>

	<p>るので、交流の場やコミュニケーションを図って、何かできることがあれば、商工会としても御協力できると考えています。</p>
会長	<p>富里と言えば野菜産地っていう側面も大きいですね。現在のプランには、主に商工観光課が取組主体に入っていますが、外国から来た方が働いている場所というのは、もう少し広がっているのではないかと感じます。やはり労働の場所っていうのは外国人市民と日本人市民との接点として、重要なものの一つなので、取組主体は広げられるかとも考えられますが、事務局から何かあればお願いします。</p>
事務局	<p>御意見として頂戴いたしまして、取組主体については庁内関係課との協議等を必要としますので、調整をさせていただきたいと思っております。</p>
会長	<p>是非いろいろなところから多文化共生を進めていただけたらと思います。他にいかがでしょうか。 D委員お願いいたします。</p>
D委員	<p>25ページの安心・安全に暮らせる環境整備の自主防災組織への外国人市民の参画促進ですが、とても大事なことだと思っています。 備蓄品の量や品目等の多様化の検討や、防災マップの多言語化、このあたりに外国人市民の参画を得て計画するといったことを、書き込みをしてもらえるといいかと考えました</p>
会長	<p>今のところ、委員の皆様から関連する御意見はございますか。 確かに当事者の意見を反映することは大切なところだと思います。 事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>外国人市民のニーズを捉えるというところで、先日日吉台で行われました、自主防災の訓練に区域にお住いの外国人の方にも御参加いただきました。 その際に同じく参加していた防災課職員が参加していた外国人の方々に、防災の備蓄食料等、ヒアリングを行っておりました。 そこだけに限らず、今後も外国人の方に防災訓練等に参加していただきながら、機会を得てニーズの把握をしていかれるのではないかと思います。</p>
会長	<p>E委員お願いします。</p>

E 委員	<p>外国人市民の支援の件ですが、現在、どのぐらいの外国人の方々が起業されているのか。起業するにしても日本では手続きから大変だと思います。例えば飲食店関係だと保健所の許可や、店舗等の登記も必要と思いますが、実際、どんな方法で外国人の方が起業されているのか。その際の質問はどこに伺えばいいのか分かりません、その辺I委員、何か事例ありましたか。</p>
I 委員	<p>永住権を持っているか、持っていないかに影響してくるかとは思いますが、市内でも外国人が経営されているお店が多いです。</p> <p>外国人の方でも10年、20年と長く富里にいらっしゃる方がおられますが、富里は住みやすいということになれば、もっと増えてくるのではと思います。もちろん防犯も含めて、いろいろな問題も出てくるとは思いますが。</p> <p>外国人が起業しやすい街というのも、また一つの魅力になればいいとは思いますが。日本人向けには、創業支援セミナー等開かれていたりしていますが、日本にある程度長くいらっしゃって言葉が通じるという状況であれば、もちろん参加していただければと思いますけれど、その言葉の壁は、やはり困難かと思えます。翻訳機器等もありますが、専門用語等多いので理解できるかは心配するところです。</p> <p>ちなみに、現在来られた外国人の方々の反応としては本当にいいと思えます。</p> <p>あと、ビジネスする上での話としては、土地利用の規制をはじめ様々な制約があるのは、日本人も同じです。</p>
会長	<p>外国人市民の起業支援っていうのが具体的にはどのあたりをイメージしているものなのか事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>外国人の起業支援というのは、セミナーへの御参加をいただいたり、起業に当たっては、融資制度もございますので、それらを御紹介していくという形で、支援をしていくということでございます。</p>
会長	<p>多種多様な方々を受け入れながら、新しい形でこの富里での生活支援が進められたらいいと思っています。</p> <p>ほかにございますか。</p> <p>よろしければ、基本方針3多文化共生の地域づくりについて、事務局から御説明をお願いします。</p>
事務局	<p>－事務局より説明－</p>

会長	<p>それでは基本方針3のところでは御意見、御質問等ございましたらお願いいたします。</p> <p>J委員、お願いします。</p>
J委員	<p>施策の方向3外国人市民との連携・協働による地域活性化の推進の外国人自身が担い手となって地域で活躍するというこの項目がすごくいいと思いました。外国人市民は支援される側、また私たちもそういうものと思いましたが、みんなが主体性を持って地域に取り組んでいくというのは、すごくいい視点だと思いました。</p> <p>基本方針2にもありましたが、取組主体のところでは、やはり区、自治会への加入啓発や避難防災など、自治会とのつながりといったものがキーポイントになるのかと思います。日本人の加入率そのものも低くなってきている現状で何か工夫が必要であろうと考えます。今後については是非、C委員に何か対策等、お聞かせいただきたいと思っております。</p>
会長	<p>C委員、お願いいたします。</p>
C委員	<p>お話の通り日本人も加入率が低い状況です。実際に加入率は半分程度というところではあります。やはりアパートや借家の方の場合、すべてではありませんが加入が難しいです。対策としては、地域で行ういろんな行事、イベント等に参加してもらうことによって、理解してもらえるかと考えています。私のところでは、現在はコロナの影響で、ほとんど行っていませんが過去には祭りを行った際に来られた方とコミュニケーションが取れたり、一緒に楽しんで、お互いに理解し合おうと、それによって溶け込んでいって、やがてそれが結びつくといった感じではありました。</p>
会長	<p>地域にどう巻き込んでいくかというところが難しいようですね。</p> <p>取組としては施策の方向2の二つ目の地域社会やコミュニティ等における人の交流やつながりの創出が関わってきますね。</p> <p>まずは交流から始めようというもの、一緒にやっということかと伺ってました。</p> <p>K委員、お願いします。</p>
K委員	<p>能登の震災も考えても、本当に地域のコミュニティが命を守るということにおいて基本になっているということを感じました。富里市は、外国人の方もたくさん居住されており、何か起こった時に、やはりお互いのコミュニケーションが上手にできたら、命の助け合いまでいけるのだと思いました。</p>

<p>会長</p>	<p>地域コミュニティ、つながりというところから、また身近なところでの共助、助け合いというところのお話が出ましたが、この地域コミュニティというところが一つは、自治会の関わりかなと思います。</p> <p>かたや、こちら地域での共助というと、地域福祉というところもあるのかと考えます。そういった視点から見ていくと、どこに入っているのかというのが少し気になっています。</p> <p>地域福祉との視線から御意見いただけたらと考えますがいかがでしょうか。</p>
<p>G 委員</p>	<p>別の計画になってしまいますが、地域福祉計画と地域福祉活動計画が富里市にございます。</p> <p>地域福祉計画は市の社会福祉課でつくられたもので、私ども社会福祉協議会では、より具体的な地域の市民がどうやってその地域計画を達成させていくか、という活動計画として作らせていただいております。やはりその中に、コミュニティの創出という部分は計画の中に盛り込んでおります。そのコミュニティの中にはもちろん外国籍の方も含まれておりますして、計画の中にも外国籍の方々と交流を持とうといった計画はありますが、計画の推進状況としては、かなり遅れている状況です。</p>
<p>会長</p>	<p>地域福祉を担当する地域福祉活動計画の中の、そこにこの外国人の方たちと話も盛り込み得るとのことかと思えます。</p> <p>そこで社会福祉協議会も取組主体としての可能性が何かあるのかと思えますが。</p>
<p>H 委員</p>	<p>28ページの施策の方向3の外国人市民との連携・協働による地域活性化の推進の取組の内容の一つ目の外国人市民ボランティアの育成の中で、社会福祉協議会のお力添えがあるといいかと思えます。</p>
<p>会長</p>	<p>御指摘ありがとうございます。</p> <p>G 委員、お願いします。</p>
<p>G 委員</p>	<p>ボランティアセンターは、社会福祉協議会で管理、運営しております。以前貸付申請に来られた外国籍の方が、ボランティア活動に興味があるというお話をいたしました。後日、自分には地域での活動としてできることはないが、外国籍、日本語が分からない方々に対して、自分が間に入って、行政サービスの紹介であったり、貸付制度をぜひ紹介していきたいという申し出をいただき、実際に個人ボランティアとして登録していただいたということがありました。この方は現在、外国籍のお子さんへの日本語絵本の読み聞かせなどのボランティアをしています。</p>

<p>会長</p>	<p>が、せっかく登録していただいたボランティアの方に、どんどん経験を積んでもらい活躍の場が広がって、今後においても、行政の方と連携していきながら、ぜひ取り組んでいければというふうに思っております。</p> <p>取組主体に社会福祉協議会やボランティアセンターが入ってもいいのかと思います。</p> <p>F 委員、お願いします。</p>
<p>F 委員</p>	<p>先日、ボランティアセンターで、団体登録されている方々の交流会があり私も参加しましたが、団体のメンバーに外国国籍の方はいらっしゃいませんでした。</p> <p>外国国籍の方に、ボランティア活動に関わっていただくには、また情報を知っていただくには、どうしたらいいかということも課題の一つと考えました。</p> <p>また、富里も交通事情が良くないため、日本人ばかりではなく外国人も、移動手段が確保できず、ボランティア活動に参加しにくい状況なのかとも考えます。どのように活動を継続していくかというのも、一つの課題と考えます。デマンド交通もあって、少しずつ便利になってきていますが、このようなものがあるということも、周知していかないといけないと思っておりますがいかがでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>K 委員、お願いします。</p>
<p>K 委員</p>	<p>私は、運転免許を返納したためにいくつか行っていたボランティア活動の一つをリタイアしました。まだそのボランティアもしていきたいのですが、活動の場所までの移動手段がなく行かれなくなりました。</p> <p>そのあたりも、ボランティア団体の後継者不足で悩んでいらっしゃるものの一つだと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>外国人市民が参加しやすい街というのが、翻って日本人市民も参加しやすい街になっていくという、まちづくり全体に広がっていくような話であろうと思います。まちづくり関係というのがこれまで意見として出てこなかったところで、そのあたりは入り得るのかとも考えますが、これもだいぶ最終段階での意見ではありますが。事務局からありますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>まちづくりという話でございますが、このプランを作るにあたり、富里市役所全課が携わり施策を考えておりますが、本日こういった御意見があったことについては再度庁内にフィードバックいたします。結果、現時点では新たな施策が生まれてこないかもしれませんが、頂いた御意</p>

<p>会長</p>	<p>見につきましては慎重に検討してまいりたいと思います。</p> <p>デマンド交通のお話もありましたが、デマンド交通が一昨年より運行開始して、限られた停留所ではございますが、利便性向上のため、かなり変わってきており、多くの方が御利用いただけるという点でもあります。このデマンド交通は、市民であれば使えるというところもありますが、その利用については今後、ますます市内で活発な動きが出てくるかと思っております。以上です。</p> <p>27ページの外国人市民の社会参画の促進、自治会への加入ですが、先ほどお話にもありましたが、自治会に加入する方が減っているという現状で、その為、自治会の役員のみならず手もいないと思います。ましてや外国人市民には、大変だと思いますし、いろいろ一緒にやっという状況にないと思います。そこで自治会の役員を育てることを、このプランの前段に入れ込んでいく必要があるように感じます。</p> <p>外国人市民と一緒に交流する、参加を促進する取り組みへの支援という項目を入れるかどうかと思います。この施策においては、行政の方の役割としての支援を明記していくというところなので、そこまで踏み込んでいけるかというところで、御検討いただけたらと思います。次の見直しの際に検討となるのかと思います。</p> <p>私から一つ、イメージがつかなかったところですが、施策の方向1の外国人市民を支援する人材育成講座の開催とありますが、その人材とは具体的に、どのような方をイメージされているのか、あるいは市民活動団体なのか、御説明いただきたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>この人材育成につきましては、多文化共生を推進していく上での人材育成となります。多文化共生に理解を持ち、外国人市民を支援するという役割を果たす方を育成し、地域と外国人市民をつなぐ役割や、行政への橋渡し役といった役割を果たす人材を育成したいと考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>コーディネーター、サポーターなどの肩書きのような役割の方を現在想定されているということですね。</p> <p>重要なことだと思います。まず外国人市民を支えていくという役割の方が想定されているとのことと理解しました。</p> <p>皆さん活発な御意見をいただきありがとうございました。全体を通して、何か御意見としてあればというところですが、いかがでしょうか。</p> <p>ないようですので、続きまして議題の④その他ですが、委員の皆様から何か議題として御提案されるものはございますか。</p> <p>なければ、議題は以上で終わりにさせていただきます。</p> <p>進行を事務局にお返しします。</p>

事務局	<p>次第4 その他</p> <p>続きまして次第4、その他に移りたいと思います。</p> <p>(1)実施事業について及び、(2)とみさと市民活動サポートセンターについてを一括して御説明いたします。</p> <p>－事務局より説明－</p> <p>(1)実施事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者プロジェクトチームの活動事業報告について ・インターナショナルデイ開催について ・令和6年度市民活動支援補助金事前説明会の開催について ・みんなでボランティア体験実施報告について ・とみさぼニュースレターについて ・とみさと協働塾団体支援講座について ・まちづくり交流会について <p>(2)とみさと市民活動サポートセンターについて</p>
事務局	<p>事務局からの説明について質疑などございましたら、お願いします。</p> <p>－その他意見、質問なし－</p>
事務局	<p>それでは、(3)「その他」について、委員の皆様から何かございませんでしょうか。</p> <p>－その他意見、質問なし－</p> <p>－事務局より、次回会議日程の説明－</p> <p style="text-align: center;">(閉会)</p>